

誰に託すのか、私たちの将来 PART 2 運河問答促進派の主張を斬る!

先日、小樽運河百人委員会にある会社員が、三月八日に発行した「道々小樽臨港線早期完成促進期成会」が配布した「総会資料」なるビラ一枚を持って訪ねてきました。

私達は、その「総会資料」に目を通して、無内容さ、荒っぽさ、小樽のまちに対する展望のなさにあきれるばかりでした。

でも、この「総会資料」が今後「期成会」側の基本主張になるものと考え、わざわざ届けてくれた人と、数時間、討論をしてみました。

●私、会社の社長さんに、「とにかく出席しろ」と言われて「期成会」に出てみたんだけど、この「総会資料」で書かれている事、どう思いますか?

○フーン、どれどれ「小樽は今交通網の整備が急務です。で、速かに後志や札幌方面よりの孤立から脱却しなければ、小樽の活性化は望まれません……」

「孤立」ってどういう意味なのか全くわかりませんね。

今日、小樽を中心に後志と札幌を含む交通網は、順次整備されつつあるのを隠している文章

「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。



〈報告〉小樽運河を守り抜く全国集会

3月16日夜、札幌の自治会館で小樽運河を守る会をはじめ札幌旭川、東京などの保存五団体手が結んだ「小樽運河を守り抜く全国集会」が開催されました。

山会長の現況報告では、十年の年月の中で運河を守るためにやってきた陳情、請願、街頭行動など、ありとあらゆる運動を踏まえて、今、不退転の決意で最後の運動を進めたい、運河の無い小樽の街は小樽とは言えない

河の工事が遅れると長橋バイパスの予算にも影響があるのか」と質問したわけだが、

「長橋バイパスは国の直轄事業だ、道々臨港線は、道の事業であるから、バイパス工事に関して影響する事はない。代替ルートが設定され、これまでのネットワーク全体が獲得できれば、別に長橋バイパス自体の工事に影響する問題はない。」

と建設大臣は明確に解答しているんだ。

●ヤッパリ、なるほどね。

その点は、よく理解できたけれど「期成会」の総会資料にはイラスト入りで「運河の約70%は残り、そして綺麗な水面公園ができ……、散策やボート遊びに憩う皆さんの姿が見られる事でしょう。」とあるけど、これなんか、ちょっと気の散る感じがする。

○こんなイラストで、小樽市民が飛びつくとも思っているのかね。

「期成会」の人達や行政の人達の市民蔑視の姿勢が如実に出てくると思えますよ。何故かと言つと、大型トラックを始めとする輸送交通が行き止まり、一日4万5千台の通過予想量、80ホンの騒音、排気ガスがある6車線幹線道路のすぐ横に、散策路やボート乗り場

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

タウンフォーラム PART.3 運河はまちづくりの拠点!!

宮本氏が「都市再生と小樽運河」と題して講演しました。氏は、行政による市民不在の一方的な都市開発「景観破壊が都市の空洞化という不幸な結果をもたらした」と指摘、更にそれをふまえて同市を踏まえたために小樽は運河をどうすべきかについて言及しました。すなわち、運河保存運動は当初心象風景を残そうという思いから始まったが、衰退する小樽をいかに再生するかという観点から街づくりの拠点として運河を位置づけたことが、幅広い市民の共感を呼び起こした。運河は歴史の社会的景観であるから市民が主体となって積極的に手を加えていかなければ風景として意味を失うし、市民にとっても真の財産とはならない。また、経済面でも小樽に適合した産業構造の組みかえが急務でないか、と指摘された。

●「建設省としては、議院手続きを経て着工された(道々臨港線の)工事だけれども、計画的にの訴えは会場一杯にあふれた人達の支援の熱意に十分答えてくれるものでした。続いて行われた各界のアップルの中で特に、全国歴史的風土保存連盟、長野県古の宿場町再生で知られる「妻籠を愛する会」などの代表が小樽市行政の反文化的、反市民的体質を鋭く批判しました。

道々小樽臨港線早期完成促進期成会が発足

○小樽は今、交通網の整備が急務です。

○運河の約70%が残り、そして綺麗な水面公園になります。

○98,000人の反対署名、しかし自署有権者は28,600人。

○志村市長リコールなどは筋違。

○小樽運河と周辺の環境整備計画

志村市政を守る会も近く結成

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

運河をめぐめる動き

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

百人委員会からのお知らせ

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

運河をめぐめる動き

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

運河をめぐめる動き

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

運河をめぐめる動き

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画

○小樽運河と周辺の環境整備計画